

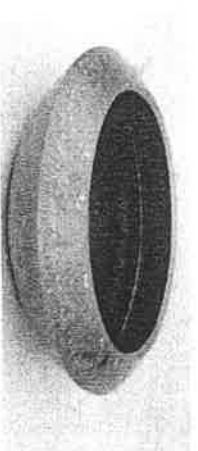


戸田 とだ

東蔭 とういん

(本名: 戸田 とだ)

善和 よしかず



概要

氏名 戸田 東蔭

推薦団体 熊本県文化協会

主な活動地 熊本市、菊池市

地域文化活動部門

戸田東庵氏は、木工の摺物、挽物を中心とし、さらに繊細な技術を要する家敷や螺鈿などの加飾を施した美術作品を生み出されている工芸家です。

氏は、幼少の頃から美術の才能を発揮されており、彫刻家・田島龜彦氏や、摺物師・佐宮正齋氏に師事された後、大阪で「デザイン」を学び、二十一歳で独立されました。これまで、昭和十九年十三歳での熊日総合美術展彫

刻の部入選を皮切りに熊本県美術展、日本伝統工芸展、西部工芸展において数々の賞を受賞。昭和五十五年には熊本県伝統的工芸品の指定も受けておられます。木の持つ本来的な美しさに家敷や螺鈿、寄木細工等の加飾法を駆使する氏の技術は、熊本の木工芸界の第一人者としての地位を確立され、後継者育成にも力を注がれています。また、氏の活動は、木工芸のみならず、日本画、俳画、茶道なども多岐に亘っており、幅広い分野で本県の芸術文化の普及発展に貢献されています。

これまでの主な活動歴

昭和二十九年	熊日総合美術展彫刻の部入選
昭和三十一年	熊本県美術展入選
昭和四十九年	西部工芸展入賞
昭和五十二年	日本伝統工芸展入選
昭和五十五年	熊本県伝統的工芸品指定
昭和五十九年	RKカルチャーセンター 俳画講師
	熊本県美術家連盟 熊本立美術館賞
昭和六十三年	熊本県日本画協会 熊本県知事賞
平成二年	日本伝統工芸展・東京支部展入選
平成四年	熊日ヤミナ 一 俳画講師
平成二十五年	熊本県伝統工芸館主催「文人が愛した煎茶道 煎茶道員展」に約三百点の作品を出品